

開講学科	建築学科	実務家科目				前橋工科大学 シラバス
		—				
科目名	建築計画特論	標準対象年次	選択/必修	科目コード		
		4年次	選択	14101601		
担当教員	石田 敏明	単位数	学期	曜日	時限	
		2単位	前期	集中講義	集中講義	
授業の教育目的・目標	卒業研究（設計）のプレ授業として位置付ける。設計演習を中心に行う。即日課題演習を通して集中力とプレゼンテーション能力を身につけることを目標とし設計能力を磨く。					
学科の学修・教育目標との関係	自ら発見した問題を、自ら調べ、自ら考えて解決する能力を身につけている。					
キーワード	発想力・表現力・プレゼンテーション力					
授業の概要	集中講義(3コマ/回)を5回行う。1~4回は毎回、即日演習課題を課する。翌日に発表と講評を行う。授業時間内に問題解決能力と表現力を身につける。最終回は過去4回の総評と卒業研究、卒業設計への企画・考え方を発表する。					
授業の計画	第1回:	ガイダンス及び3年課題発表とプレゼンテーション1				
	第2回:	3年課題発表とプレゼンテーション2				
	第3回:	プレテスト				
	第4回:	即日演習1 課題発表及び地域主義の建築について1				
	第5回:	演習1				
	第6回:	演習1				
	第7回:	即日演習1の発表と講評・地域主義の建築について2				
	第8回:	演習2				
	第9回:	演習2				
	第10回:	即日演習2の発表と講評・地域主義の建築について3				
	第11回:	演習3				
	第12回:	演習3				
	第13回:	即日演習3の発表と講評・地域主義の建築について4				
	第14回:	演習3				
	第15回:	プレゼンテーション・まとめと発表				
受講条件・関連科目	受講条件:特になし 関連科目:建築史I、建築史II、設計製図I~IV、インテリアデザイン等					
授業方法	・対話形式及びパワーポイントを用いて講義、演習を行う。 ・プリントは定期的に配布する。重要な事項については授業中に記載する。 ・毎回、質疑応答の時間を確保する。 ・製図道具一式用意のこと。					
テキスト・参考書	特定の教科書は無い。必要と思われる内容については資料をその都度、配布する					
成績評価	成績評価 ・課題(60%)・プレゼンテーション(30%)・小テスト(10%)・受講態度					
履修上の注意	・毎回出席簿に記載する。 ・建築及びインテリアの雑誌を通してデザインへの関心を養うこと。					